

意外に早かったですね！故伊藤会長コレクション

Vol.10と13で御紹介した故伊藤会長コレクション、勿論大安売りの結果ですが、修理して提供する予定の3台のモデル以外、想定外に早かったですねえ～売り切れるのが。特にエンジンやレール、通風機。掲載後数時間でした。手が付くのが！最後に残っていた牽引車両も電動のBR80を除いてすべて再婚しましたので、いよいよ残る3台のライブモデルの修理に入らなければならないようです。さて第一弾は、BR86に挑戦しようと考えています。このモデル1986年製と云う事で、私。まだ、触った事が無いのです(涙)。唯名古屋丸栄運転会で有名だった某、大垣市在住のお客様が、こいつをRC化した上で、基本弁装置の関係から、セルフスタートしないはずなのですが？その方は“する”と云う！優れた状態に迄『磨き込ん』でいるので、その御方に教えを請う形で進めようか？とも考えています。こいつからは安売り出来ませんが、それなりに修理をします。

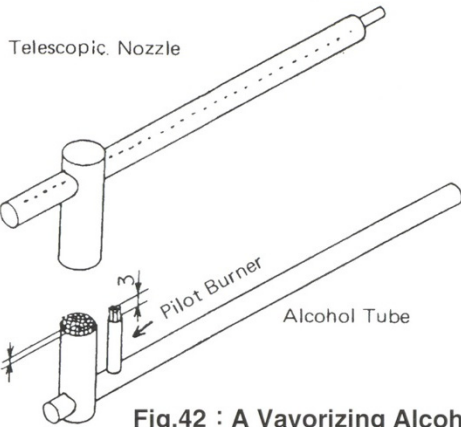


Fig.42 : A Vaporizing Alcohol Burner As Used On ASTER BR 86

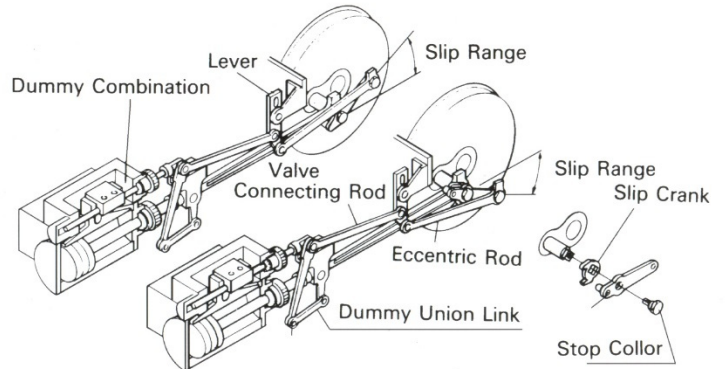


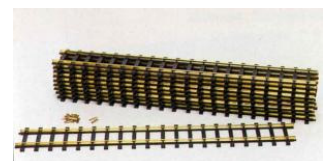
Fig.25 : Slip Crank Valve Gear

なんせこのモデル『ベポライズドバーナー』と云うこのモデルのみが採用した、アルコールを気化させる燃焼させるバーナーを持つ唯一のモデルで、ですが、ボイラーは単なるポット式、そして弁装置は、スリプリターンクランク、しかし車輪はBR44と同じ絶縁式です。妙に凝っていて妙に手抜き。ですから修理が面白い。それが、こいつから手を掛けようかと考えた理由です。良い処はそれ以外に。全てのディティール部品が揃っている処でしょう。まあ経年劣化した部分はありますが。レツツライしてみます。



レール残直 10 セット。R3 曲は残 1 です。D51 は本当にこれが最後です！

次期モデルで3気筒のLNER型キット用の弁調整治具用に確保していた分を製品化して御提供します。従って次期モデルのキットには、B1と同じ全てアキュ製のレールが、弁調整用治具になります。ただし、枕木の関係もありましたので、多分？次期3気筒の販売数は、高価なので、この程度？と見込んで確保した数になりますので**残 10 セット**で御仕舞です。又、簡易包装で済ませ専用ボックスは使用しません。と云う事で、枕木のみ別売は、一時的に中止します。本当にこれが最後に弊社製(日本製)のレール頒布になります。無くなり次第予告なく終了します。予めご了承ください。35000円(税・送料別/60cmX10本) **1本売り(バラ売り)**は、絶対にしませんし、出来ませんのでお問い合わせにならぬ様お願いします(ジョイントだけの販売も同様にしません) **通風機は終了、コロああと6個が、即納可能な在庫数です**



本当にこれが最後に弊社製(日本製)のレール頒布になります。無くなり次第予告なく終了します。予めご了承ください。35000円(税・送料別/60cmX10本) **1本売り(バラ売り)**は、絶対にしませんし、出来ませんのでお問い合わせにならぬ様お願いします(ジョイントだけの販売も同様にしません) **通風機は終了、コロああと6個が、即納可能な在庫数です**

K2 再生産分の納品もう暫しご猶予を！時間を下さい

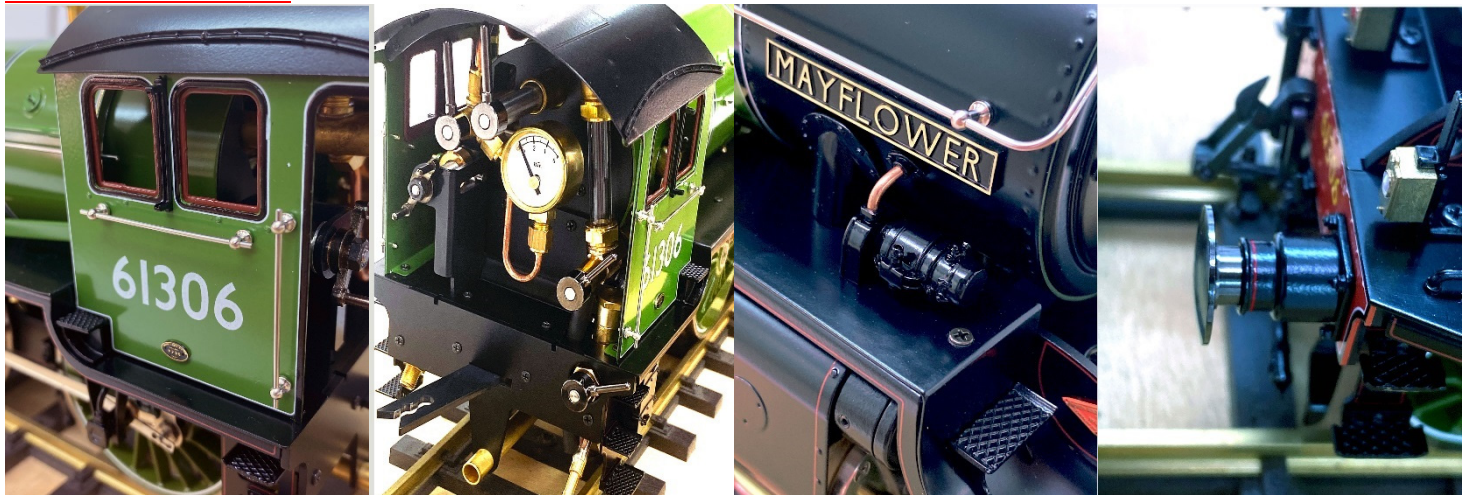
Tiger の性能を十二分に引き出すには、実は K2 のユーティリティーカーが必要でした。単独の Tiger は Tiger のディチューン版なのです。しかし価格がユーティリティーカー板は単なる牽引版に比べ2倍以上になる事を考えると、生産数を半々にする方が怪我が少ないと、考えざるを得なかったのですが、この見込みは大きな誤りでした。何故ならユーティリティーカー版の SBB 仕様 K2 が先に売り切れてしまったからです。そこで急ぎ、残りの『側』だけの欧州共通版 K2 の『中身』を作成しました。それが今回のユーティリティーカーの K2 です。(中身は下記写真を参照して下さい。写真の複数種類のディーカールも御用意できます/別売) 基幹部品は、全て日本製で Aster の従来外注の部品を使用していますが、一部溶接が必要な配管部品は、アキュラフトの中国工場製です。色は欧州共通の茶色の K2 に成ります。御予約を承っております。残り 70 台(全世界)の Tiger 専用の K2 ユーティリティーカーと強化バーナ自動給水追加キットです。これでお仕舞いです。無くならない内に確実に御予約



下さい。なお併せてディティールオプション復活しました！22000 円税込み。納期は来年 4 月下旬ごろです。価格は旧 K2 より 5000 円安くしています。(以下 URL で旧価格はチェックして下さい) http://www.asterhobby.co.jp/CL04_01/detail.php?id=144

B1 第 3 次生産分納品開始です

今フェイスブックの G1MRA ページで、私の友で有り、大切なお客様のジムマクデビッドさんの製作日記が公開されています。結構シビアな内容の記事です(怖)。是非！SNS をおやりになっているお客様は、その推移をお確かめの上、御検討下さい。なおこのお客様の購入されている使用はフルディティール仕様ですので一部別売のディティールが付いていますのでご注意ください。**LNER** の黒及び緑のキット **360,000 円(税送料別)** **BR** の黒が **330,000 円(税送料別)**。上記価格に、**輸入関税と航空輸送費が加算されます。**



鋳鉄車輪でフルイコライザー旧型からかなり磨き上げたヘビーミカドキャンペーン実施中

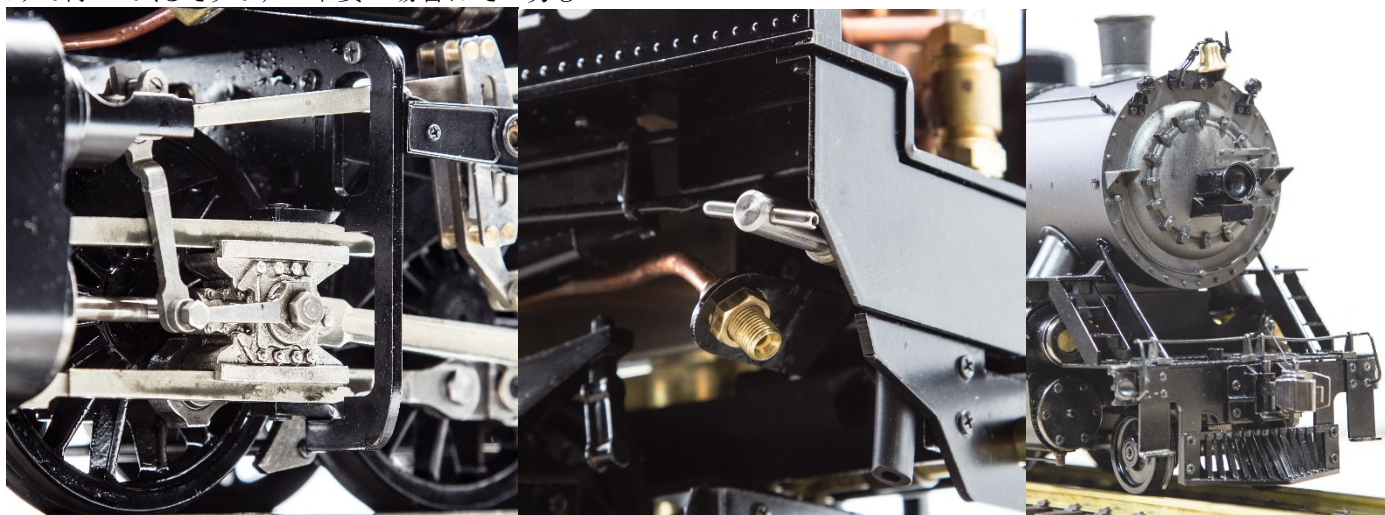
ミカド：キット **特価：480,000**⇒以下の“おまけ”付き価格 **432,000 円**、要らない方なら更にお安くなります。

ミカドには鉄道会社別に塗装などに違いがありますが、グレートノーザン鉄道仕様以外価格は均一です。

コロナ期間なので、納期にお時間は頂きますが、お安く御提供可能です。凝った分、旧型より、少々手こずるでしょう。貴方の腕次第です！Stay Home 期間、旧満鉄でも活躍したミカドのブラッシュアップ！是非挑戦してみてください。



なお開期間中のミカド購入者には、1台 12000 円相当のアキュラフト製リーフアー(保冷車)又は有蓋車が、御希望の車輛が、おまけで付いてくるそうです！ 不要の場合はその分も！？



グレートノーザン鉄道仕様



サザン鉄道仕様



バーリントンルート仕様



エリー鉄道仕様



ミルウォーキー鉄道仕様

なお緑に2トンカラーの、グレートノーザン鉄道は1万円アップになりますのでご注意ください。一部旧型と部品に互換性が有りますので、旧型オーナーは、機械的な違いに関して比較ができます。(但し、イコライザーと排水弁は、旧型に付けられません)

コロナのせいか？電動完成品の御質問が散見されます

弊社は、もうLGBと組む事も無いですから、電動の完成品を弊社ブランドや設計で出す事はあり得ません。又旧弊社の電動は基本、ライブのボイラーをモーターに換え、全ての摺動部の公差をデカクし、車輪を絶縁にただけの、いわばコレクター向けのアイテムです(原ミュージアムのは別ですが)、ですから。LGBも含め全製品に関し**補修部品の御用意はございません**。ですから、電動完成品の場合。アキユクラフトの電動ブランド、AML(アメリカン・メインラン)の商品の御紹介と云う形になります。予めご了承ください。

発売中のモデルとしては(かなり在庫が少ないですが)蒸気機関車型ならば台湾阿里山のB-Shay だけになります。ちょっとディテールこてこてで、結果 45 万越えの、少々お高いモデルになっています。



そしてこの夏に登場するのが、典型的アメリカ型のディーゼル機関車で或る、EMDのGP60です。以下のカラーリング以外にも日本人には、馴染み深いUPの赤線に黄色など、カラーバリエーションも豊富に取りそろえて、かなりお安い価格で提供可能なようです。詳しくは以下のURLでご確認ください。ただし各カラー100台未満ですから、お好きな鉄道が有れば！？御予約するのが賢明でしょう。<https://www.livesteamstation.com/product-page/aml-gp60>



基本Gゲージの商品なので、狭い敷地での適当に敷設されたレールで、既存の電動小型模型のコントローラーで運転が可能ですが、車輪のフランジはLGBではないので御注意下さい(1番と同じです)